

各地域懇談会が開催されました

西府地域懇談会

9月14日(木)西府文化センター講堂にて47名が一堂に会して開催されました。

久保田班長の司会で開会され、芝辻地域委員長・日下地域副委員長の挨拶後、山口副会長からセンターの近況報告がありました。

その後、遠藤講師により、府中のロマン・自然文化財である「西府崖線(ハケ)を語る」と題して講演していただきました。後半は実際のハケを散策しながら解説していただいた。熊野神社古墳



とともに当市の歴史・ロマンを掻き立てたと同時に貴重な自然遺産の存在を改めて認識し、環境保全の重要性を痛感しました。

休憩後会員懇談会に入り、氏名、町名とともに、入会動機、現在業務、抱負等自己紹介のあとセンターへの要望、意見の発表がありました。活発な意見交換で有意義な懇談会でした。

住吉地域懇談会

10月3日(火)住吉文化センターにて、49名の会員が参加して、開催されました。住吉地域では特に会員の懇談や交歓に主眼を置き、名称をふれあい地域懇談会と称しています。

最初にセンターより参加の山口副会長と芝辻理事の挨拶で、センターの実績や課題について、更に主な行事予定やボランティア活動への積極的な参加の要請等が話されました。その後、順番に出席の全会員に一言ずつの発言が有りました。その中では質問や関連の応答等もありました。

次に、事前に配布された「大地

震が起きた時の10の質問」という課題に対し、回答が紹介されました。首都直下型の巨大地震が、今後30年以内に70%の確率で発生するという予測も有り、関心の高いテーマで皆さん興味深く質問等も有りました。

休憩の後、地域包括支援センターの協力で骨密度と血管年齢の測定が希望者を実施され、健康維持に関する指導が有りました。笹川地域委員の閉会の挨拶で終了しました。



是政地域懇談会

秋晴れの10月27日(金) 13時30分からは政文化センター会議室において、松田局長、芝辻地域委員長・日下副委員長及び湯沢次長をお迎えして、開催されました。出席会員数は12名でした。

小林班長の司会で進行され、続いて松田局長からシルバーの最近の会員数や実績の報告、就業の拡大、適正就業、安全就業などの課題等の説明がありました。また、地域奉仕活動・ボランティアへの参加促進も強調され、今後、市民協働まつりへの行事参加など、説明がありました。

小林班長からは是政地域の現状と活動の報告があり、出席会員からは自己紹介、自身の就業状況等が報告されました。就業年数が長い会員からは貴重な経験談が聞けて、成る程と頷く会員がいました。その後、質疑応答、要望や意見交換が活発に行われ、有意義な会となりました。

その後はお楽しみみのフラダンスショーです。場所を大広間に移して、小林班長のご友人の金森さんが指導するフラダンスサークルの方々の発表会を40分見学しまし